



XML Consortium

ビジネス・イノベーション研究部会活動紹介
～ 2009年度に向けて～

2009.5.19

ビジネス・イノベーション研究部会
日本ユニシス 牧野 友紀

活動目的



- 当部会では、XML、Webサービス、SOA、Web2.0など技術が関連するビジネス・イノベーションを対象に、変革のプロセス、XML関連技術の効果など調査研究を行う。

活動内容



- ビジネスの目標や計画を反映し業務とITを関連づける方法
 - ビジネスモデル定義方法、ビジネスプロセス・モデリング手法の研究
 - ビジネスアーキテクチャとシステムアーキテクチャの関連付け方法の研究
- エンドユーザ主導の情報活用の形態と必要な技術の研究

2008年の重点施策



- 「役立つサービス分析法」の気象庁防災情報XML利活用検討での実践
 - 長期間、多くの利用者に使われる付加価値の高いサービスを作るために、ゴール指向分析手法の一つであるi*法を活用し、利用者の目的に合致したサービスの同定方法を検討してきた。
 - 2009年度は、2008年度まで行ったi*法による「役立つサービス分析方法」を気象庁防災情報XML利活用検討で実践し、仮説検証を進める。

